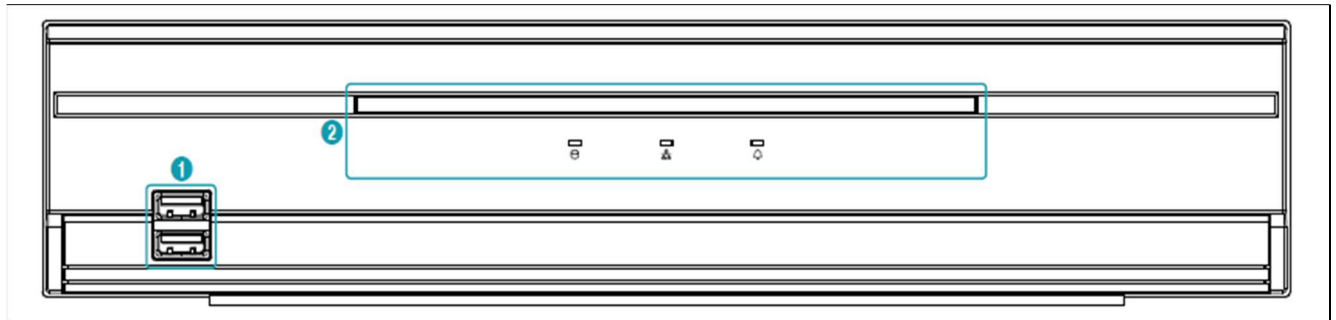


IDIS DR-23/24 シリーズ簡易取扱説明書(動画バックアップ)

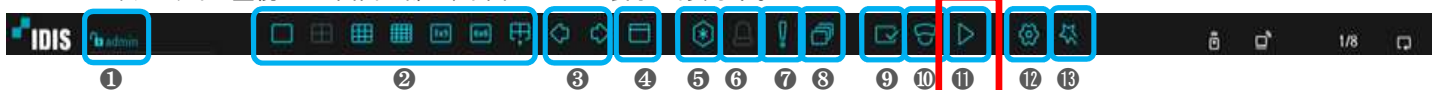


1. メディアの挿入

USB ポート①に USB メモリを接続します。USB メモリは FAT32 フォーマットのみに対応します

2. 検索再生モード

リアルタイム監視モード画面上部に、下图のメニュー表示があります。



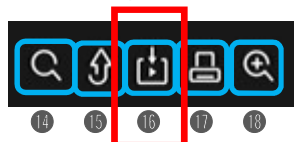
検索アイコン⑪を選択して、タイムラプス検索をクリックします。

リモコンの場合は CLIP COPY ボタンをクリックしてください。また、その場合は次の 3. バックアップ機能開始は省かれます。

4. バックアップの条件設定に進んでください。

3. バックアップ機能開始

タイムラプス検索画面に入ると画面右に下图のような表示があります。

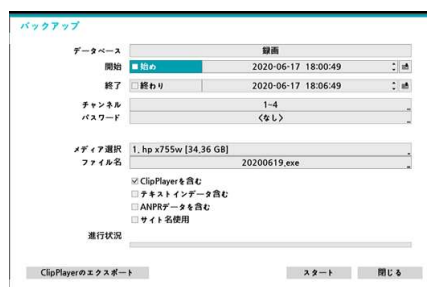


バックアップアイコン⑯を選択します。

※表示がない場合は、画面上部のディスプレイメニューをクリックし、フルスクリーンオフをクリックしてください。

4. バックアップの条件設定

チェックマークをクリックするとチェックをオンオフできます。時間などの数字はクリックして選択し、マウスホイールを回す事で変えます。



バックアップ画面

4-1. 時間範囲の設定

バックアップを行う期間の開始と終了の時間を設定します。

[始め]と[終わり]の横にある ☒ を選択し、チェックを外してから時間を指定します。

注意: [始め]と[終わり]にチェックが入った状態 ☒ では、右側の日時に関係無く 全録画データの始めと終わりの期間を指定した事になるのでご注意ください。

4-2. カメラの選択

[チャンネル]で保存するカメラの番号を設定します。

※1 ファイルで保存できるファイルサイズに制限があるので、カメラ台数が多いとバックアップできる時間も短くなります。

4-3. パスワードの設定

パスワードを登録すると、このプレーヤーファイルを再生する時パスワードの入力が必要になります。

〈なし〉の状態ではパスワードは登録されていません。(登録されていると “*****” を表示します)

4-4. 保存先の選択

[メディア選択]でバックアップの保存先のメディアに[USB メモリ]を選択します。

※USB メモリは先に認識されていないと選択できません。バックアップ画面を開く前に接続してください。

4-5. ファイル名の設定

初期値では今日の年月日がファイル名となっています。ファイル名が表示されているバーをクリックすると名称を変更することができます。仮想キーボードが表示されるので英数字(63 文字以下)で名前を入力してください。

※一つのメディアに同じファイル名では保存できないのでご注意ください。

またファイル名に使用できない記号にご確認ください。

4-6. サイト名使用の選択

チェックするとファイル名が“NVR 名-入力したファイル名.exe”になります。先に NVR 名を、設定>システム>一般のサイト名で入力しておきます。

注意: ファイル名に使用できない記号を使用すると、バックアップ作業の途中でエラーとなるので記号は使用しないでください。

5. バックアップを開始

以上の設定が完了したらスタートをクリックするとバックアップを開始します。

6. 容量計算と継続

まず設定した条件で保存可能な容量を計算します。

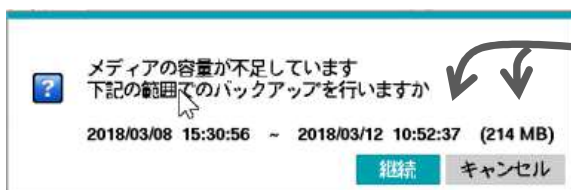
データの容量を計算して確認メッセージ(1)～(3)のどれかを表示します。(これ以外にエラーメッセージを表示する場合があります)

確認メッセージ(1)



データ容量を計算して確認メッセージ(1)を表示します。そのまま継続を選択するとバックアップを継続して書き込みを開始します。

確認メッセージ(2)



メディアの容量が不足している場合、容量に入る分だけの期間しか保存されません。そのまま継続してバックアップを行うか、キャンセルしてメディアを交換するか、条件を変更してください

確認メッセージ(3)



このメッセージが出る場合はメディアに空きが足りません。
[決定]してメディアを交換してください。

7. バックアップ完了



画面に「バックアップ完了」のメッセージが表示されます。

決定をクリックして画面を閉じます。

USB はそのまま抜いてください。